

対象事業変更届出書

令和3年3月 日

千葉県知事 鈴木 栄治 様

届出者

千葉県君津市怒田字花立643番地1

新井総合施設株式会社

代表取締役 新井 隆太

平成29年1月6日付けで環境影響評価書についての公告がなされた対象事業について変更したいので、千葉県環境影響評価条例第33条1項の規定により、次のとおり届出ます。

対象事業の名称	君津環境整備センター第Ⅲ期増設事業	
変更の内容	変更前	変更後
	別紙のとおり	別紙のとおり
変更の理由	別紙のとおり	

目次

1. 変更の内容及びその理由	1
(1) 事業計画概要	1
(2) 大気質	2
(3) 騒音	4
(4) 振動	6
2. 評価書記載内容の変更（変更前・変更後）	8
参考 対象事業に係る環境影響評価の項目の選定への影響	92
(1) 活動要素の選定への影響	92
(2) 環境影響評価の項目への影響	94
(3) 対象事業の内容の変更に伴う調査、予測及び評価の手法及び結果への影響	103

別紙

1. 変更の内容及びその理由

廃棄物の搬入経路のうち施設の北側からは市原市道 85 号線及びバイパス道路である君津市道を利用する計画となっている。しかしながら、年々被害の拡大が顕著となっている自然災害等により、君津市道の通行に制限が生じる懸念があることから、バイパス道路である君津市道を走行するルートに加えて、当該道路に並行している市原市道 85 号線についても廃棄物の搬入ルートとして設定する。

また、施設の南側からの搬入ルート（林道大福山線、林道戸面蔵玉線及び林道坂畑線）においても同様に自然災害により、通行の制限等が生じる懸念があることから、市原市道 85 号線を利用する搬入車両台数を最大 50 台/日から最大 100 台/日に変更する。

さらに、近年、運搬車両の大型化が進んでおり、車両総重量が 25t またはそれを超える車両が増えていることから、市原市道 85 号線を走行する車両の車両総重量を 20t から 30t に変更する。

(1) 事業計画概要

ア. 廃棄物搬入車両台数及びルート

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両の搬入計画の変更に伴い、一日当たりの最大走行台数と走行ルートを変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
2-18	廃棄物搬入車両台数及び走行ルート	9
2-19	図 2-3-4. 4 廃棄物搬入車両走行ルート図	11

(2) 大気質

ア. 施工時

(ア) 予測条件

資材等運搬車両の走行に伴う大気質の予測においては、現在走行している廃棄物運搬車両（第Ⅱ期事業）も発生源として予測計算に含めているため、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、大気質予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-24	予測に用いる交通量（24 時間交通量）	13
資 2-2	施工時における資材等運搬車両等の交通量	75

(イ) 予測結果

a. 年平均値

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-25	資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果（年平均値）	15
8-1-25	資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果（年平均値）	15

b. 日平均値の 98% 値（または 2% 除外値）

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-26	資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果（98% 値）	17
8-1-26	資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果（2% 除外値）	17

(ウ) 評価の結果

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-34, 35	資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素の評価結果	19
8-1-35	資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質の評価結果	21

イ. 供用時

(ア) 予測地点

搬入ルート追加に伴い、予測地点を追加します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-38	予測地点	23

(イ) 予測条件

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-39	予測に用いる交通量 (24 時間交通量)	25
資 2-5	供用時における廃棄物搬入車両の交通量	77, 79

(ウ) 予測結果

a. 年平均値

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-39	廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (年平均値)	27
8-1-40	廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (年平均値)	27

b. 日平均値の 98% 値 (または 2% 除外値)

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-40	廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (98% 値)	29
8-1-40	廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (2% 除外値)	29

(エ) 評価の結果

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更及に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-1-47, 48	廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素の評価結果	31
8-1-48	廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質の評価結果	33

(3) 騒音

ア. 施工時

(ア) 予測条件

資材等運搬車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの予測においては、現在走行している廃棄物運搬車両（第Ⅱ期事業）も発生源として予測計算に含めているため、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-21	予測に用いる交通量（16 時間交通量）	35
資 5-18, 19	施工時における資材等運搬車両の交通量	81, 83

(イ) 予測結果

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-24	資材等運搬車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果	37

(ウ) 評価の結果

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-28～30	資材等運搬車両の走行に伴う騒音レベルの評価の結果	39, 41

イ. 供用時

(ア) 予測地点

搬入ルート追加に伴い、予測地点を追加します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-38	予測地点	43

(イ) 予測条件

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-39	予測に用いる交通量（16 時間交通量）	45
資 5-20	供用時における廃棄物搬入車両等の交通量	85

(ウ) 予測結果

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-39	廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果	47

(エ) 評価の手法

整合を図るべき基準の一覧表に市原市道 85 号線の予測地点を追加します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-41	廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音に係る整合を図るべき基準 廃棄物搬入車両の走行に伴うピーク騒音に係る整合を図るべき基準	49

(オ) 評価の結果

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-5-41～43	廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音レベルの評価の結果	51, 53

(4) 振動

ア. 施工時

(ア) 予測条件

資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測においては、現在走行している廃棄物運搬車両（第Ⅱ期事業）も発生源として予測計算に含めているため、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-9	予測に用いる交通量（12時間交通量）	55
資 6-13, 14	施工時における資材等運搬車両等の交通量	87, 89

(イ) 予測結果

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-11	資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果	57

(ウ) 評価の結果

上記と同様の理由により、市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数の変更に伴い、資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-13, 14	資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの評価結果	59, 61

イ. 供用時

(ア) 予測地点

搬入ルート追加に伴い、予測地点を追加します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-16	予測地点	63

(イ) 予測条件

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、予測に用いる交通量を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-17	予測に用いる交通量 (12 時間交通量)	65
資 6-15	供用時における廃棄物搬入車両等の交通量	91

(ウ) 予測結果

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-18	廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果	67

(エ) 評価の手法

整合を図るべき基準の一覧表に市原市道 85 号線の予測地点を追加します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-19	廃棄物搬入車両の走行に伴う振動に係る整合を図るべき基準 廃棄物搬入車両の走行に伴うピーク振動に係る整合を図るべき基準	69

(オ) 評価の結果

市原市道 85 号線を走行する廃棄物運搬車両台数及び走行ルートの変更に伴い、廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通振動レベルの評価結果を変更します。

評価書ページ	名称	変更届出書ページ
8-6-19, 20	廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通振動レベルの評価結果	71, 73

2. 評価書記載内容の変更（変更前・変更後）

変更後

エ. 廃棄物搬入車両台数及び走行ルート

廃棄物搬入車両の走行ルートは、図 2-3-4. 4 に示すとおりであり、4 ルートを予定している。

各ルートの搬入台数については、国道 465 号より林道戸面蔵玉線を経て林道大福山線を使用するルートは、1 日の搬入台数を 50 台（往復 100 台、総重量 20 t/台）以下とし、主要地方道大多喜君津線-市原市道 85 号線・君津市道・林道大福山線を使用するルート及び主要地方道大多喜君津線-市原市道 85 号線・林道大福山線を使用するルートは、1 日の搬入台数を 50 台（往復 100 台、総重量 30 t/台）以下とする。また、林道坂畑線は両ルートの退出路として 1 日最大 50 台走行する。

運行時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分までとする。

林道や市道は幅員が狭く、大型車両のすれ違いができない場所があることから、林道入口、中間点、処分場入口に誘導員を配置し、適切な交通処理を行う。

また、定期的に道路点検を実施し、維持管理に努める。必要に応じ使用道路の管理者と協議し、適宜捕集を行う。

変更後

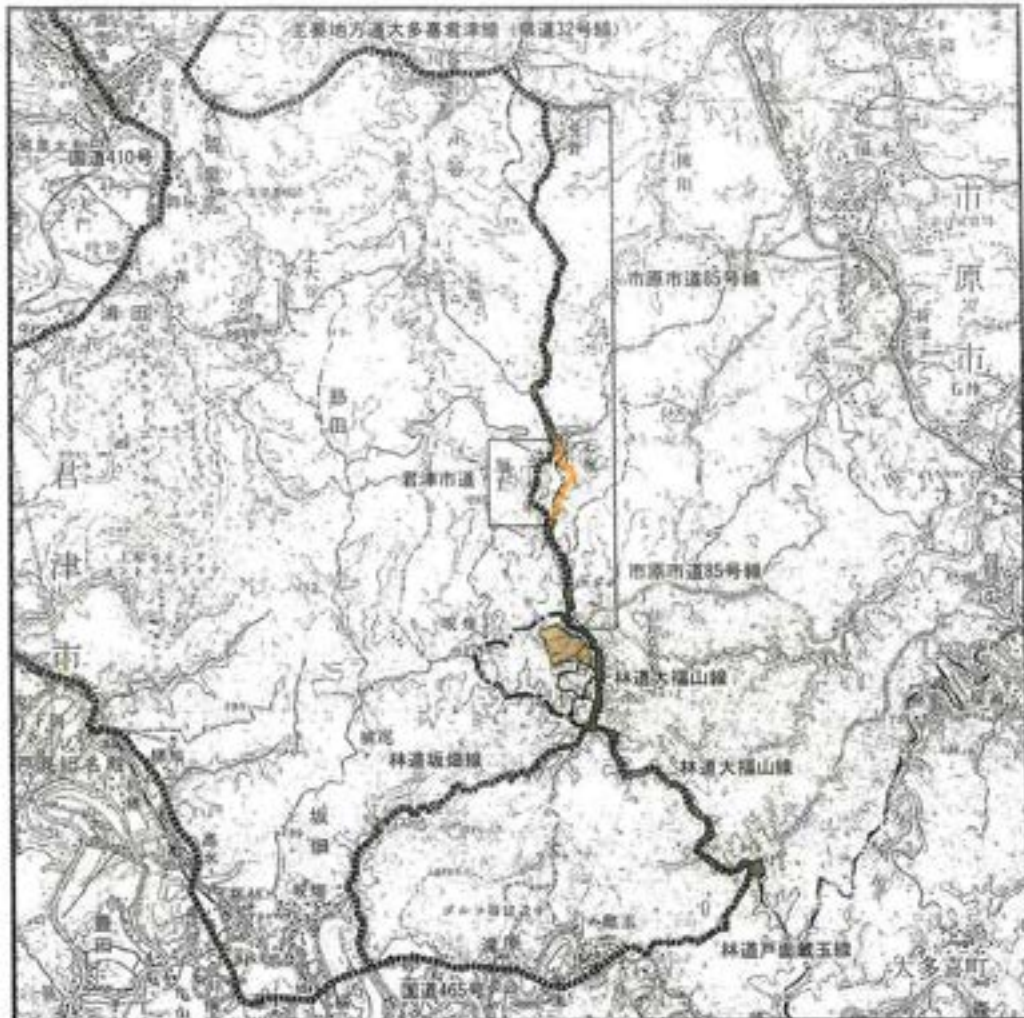
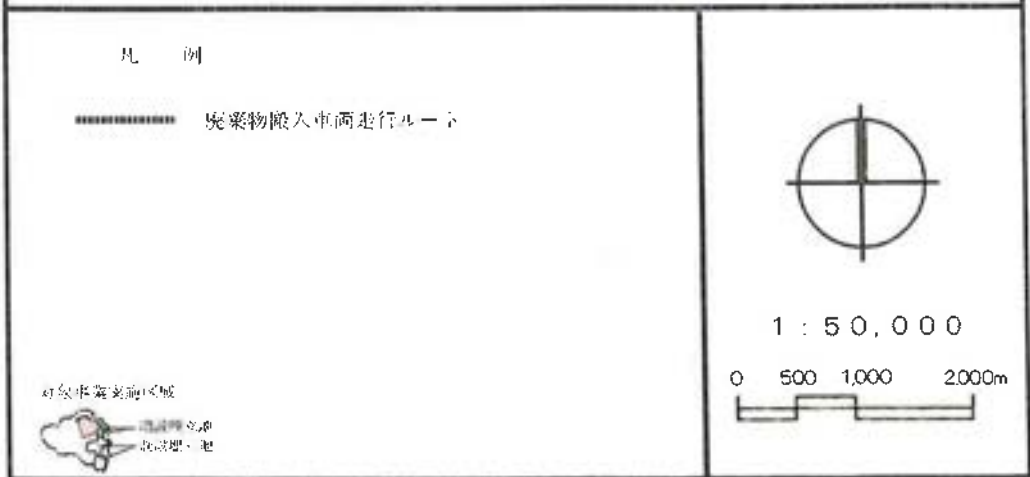


図2-3-4.4 廃棄物搬入車両走行ルート位置図



変更後

表 8-1.18 予測に用いる交通量 (24 時間交通量)

(単位: 台/24 時間)

予測地点	車種	一般交通量	資材等運搬車両	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面蔵玉線	小型	43	30	—	73
	大型	0	50	50	100
	合計	43	80	50	173
2 君津市道(福野)	小型	32	15	—	47
	大型	4	150	50	204
	合計	36	165	50	251
3 市原市道 85 号線(石塚)	小型	111	15	—	126
	大型	8	150	100	268
	合計	119	165	100	384
4 市原市道 85 号線(菅野)	小型	293	30	—	323
	大型	30	300	100	430
	合計	323	330	100	753
5 林道坂畑線(保育園付近)	小型	120	30	—	150
	大型	18	25	25	68
	合計	138	55	25	218
6 国道 465 号(稲ヶ崎)	小型	1,608	30	—	1,638
	大型	98	50	50	198
	合計	1,706	80	50	1,836

注 1) 一般交通量は、廃棄物搬入車両を除外した台数を示す。

2) 資材等運搬車両の欄の小型車は工事関係者の通勤車両台数を示す。

変更後

表 8-1.20(1) 資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (年平均値)

予測地点	予測位置	寄与濃度 (ppm)	バックグラウンド 濃度 (ppm)	予測濃度	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.000695	0.005	0.005695	周辺民家:0.005184ppm
	東側	0.000695		0.005695	
2 君津市道 (福野)	西側	0.000505		0.005505	
	東側	0.000535		0.005535	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.000644		0.005644	
	東側	0.000660		0.005660	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.001253		0.005253	
	東側	0.001245		0.005245	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.000101		0.005101	保育園:0.005015ppm
	東側	0.000114		0.005114	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.000260		0.005260	
	南側	0.000251		0.005251	

表 8-1.20(2) 資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (年平均値)

予測地点	予測位置	寄与濃度 (mg/m ³)	バックグラウンド 濃度 (mg/m ³)	予測濃度	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.000020	0.015	0.015020	周辺民家:0.015005mg/m ³
	東側	0.000020		0.015020	
2 君津市道 (福野)	西側	0.000017		0.015017	
	東側	0.000018		0.015018	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.000021		0.015021	
	東側	0.000022		0.015022	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.000041		0.015041	
	東側	0.000039		0.015039	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.000004		0.015004	保育園:0.015001mg/m ³
	東側	0.000004		0.015004	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.000007		0.015007	
	南側	0.000006		0.015006	

変更後

表 8-1.21(1) 資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (98%値)

予測地点	予測位置	予測濃度 (ppm)	日平均値の年間 98%値 (ppm)	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.005695	0.01836	周辺民家:0.01770ppm
	東側	0.005695	0.01836	
2 君津市道 (福野)	西側	0.005505	0.01812	
	東側	0.005535	0.01816	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.005644	0.01830	
	東側	0.005660	0.01832	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.006253	0.01908	
	東側	0.006245	0.01907	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.005101	0.01760	保育園:0.01748ppm
	東側	0.005114	0.01761	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.005260	0.01780	
	南側	0.005251	0.01779	

表 8-1.21(2) 資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (2%除外値)

予測地点	予測位置	予測濃度 (mg/m ³)	日平均値の 2% 除外値 (mg/m ³)	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.015020	0.04633	周辺民家:0.04632mg/m ³
	東側	0.015020	0.04633	
2 君津市道 (福野)	西側	0.015017	0.04633	
	東側	0.015018	0.04633	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.015021	0.04633	
	東側	0.015022	0.04634	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.015041	0.04636	
	東側	0.015039	0.04635	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.015004	0.04631	保育園:0.04631mg/m ³
	東側	0.015004	0.04631	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.015007	0.04632	
	南側	0.015006	0.04632	

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

工事の実施に当たっては、

- ・粉じん飛散防止のため、散水車を用意し、適宜散水を実施する
- ・日曜、祝日は、原則として工事を行わない
- ・工事関係車両が場外に出る際は、タイヤ等についている土をよく落としてから出る
- ・林道大福山線の未舗装区間は適宜散水を行い、粉じんの飛散を抑制する
- ・資材等運搬車両の走行に当たっては市原市道85号線及び君津市道沿道の集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底する
- ・日曜、祝日は、原則として資材の搬入を行わない

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

a. 資材等運搬車両の走行に伴う窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の影響

工事中における資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果は表8-1.27(1), (2)に示すとおり、各予測地点において整合を図るべき基準を満足している。

表8-1.27(1) 資材等運搬車両の走行に伴う二酸化窒素の評価結果

予測地点	予測位置	日平均値の年間98%値 (ppm)	整合を図るべき基準
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.01836	日平均値の年間98%値が 0.04ppm以下であること
	東側	0.01836	
2 君津市道 (福野)	西側	0.01812	
	東側	0.01816	
3 市原市道85号線 (石塚)	西側	0.01830	
	東側	0.01832	
4 市原市道85号線 (菅野)	西側	0.01908	
	東側	0.01907	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.01760	
	東側	0.01761	
6 国道465号 (稲ヶ崎)	北側	0.01780	
	南側	0.01779	

変更後

表 8-1.27(2) 資材等運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質の評価結果

予測地点		予測位置	日平均値の2%除外値 (mg/m ³)	整合を図るべき基準
1	林道戸面蔵玉線	西側	0.04633	1時間値の1日平均値が 0.10 mg/m ³ 以下であること
		東側	0.04633	
2	君津市道 (福野)	西側	0.04633	
		東側	0.04633	
3	市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.04633	
		東側	0.04634	
4	市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.04636	
		東側	0.04635	
5	林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.04631	
		東側	0.04631	
6	国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.04632	
		南側	0.04632	

変更後

ウ. 予測地点

「三、雄三郎」を「雄三郎」にする。

変更後

表 8 - 1 . 30 予測に用いる交通量 (24 時間交通量)

(単位: 台/24 時間)

予測地点	車種	一般交通量	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面 蔵玉線	小型	43	—	43
	大型	0	100	100
	合計	43	100	143
2 君津市道 (福野)	小型	32	—	32
	大型	4	50	54
	合計	36	50	86
3 市原市道 85 号 線 (石塚)	小型	111	—	111
	大型	8	100	108
	合計	119	100	219
4 市原市道 85 号 線 (菅野)	小型	293	—	293
	大型	30	100	130
	合計	323	100	423
5 林道坂畑線 (保育園付 近)	小型	120	—	120
	大型	18	50	68
	合計	138	50	188
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	小型	1,608	—	1,608
	大型	98	150	248
	合計	1,706	150	1,856

変更後

表 8-1.31(1) 廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (年平均値)

予測地点	予測位置	寄与濃度 (ppm)	バックグラウンド濃度 (ppm)	予測濃度	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.000673	0.005	0.005673	周辺民家:0.005178ppm
	東側	0.000673		0.005673	
2 君津市道 (福野)	西側	0.000127		0.005127	
	東側	0.000135		0.005135	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.000284		0.005284	
	東側	0.000290		0.005290	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.000408		0.005408	
	東側	0.000390		0.005390	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.000097		0.005097	保育園:0.005015ppm
	東側	0.000109		0.005109	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.000286		0.005286	
	南側	0.000276		0.005276	

表 8-1.31(2) 廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (年平均値)

予測地点	予測位置	寄与濃度 (mg/m ³)	バックグラウンド濃度 (mg/m ³)	予測濃度	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.000019	0.015	0.015019	周辺民家:0.015005mg/m ³
	東側	0.000019		0.015019	
2 君津市道 (福野)	西側	0.000005		0.015005	
	東側	0.000005		0.015005	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.000009		0.015009	
	東側	0.000009		0.015009	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.000014		0.015014	
	東側	0.000014		0.015014	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.000004		0.015004	保育園:0.015001mg/m ³
	東側	0.000004		0.015004	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.000008		0.015008	
	南側	0.000007		0.015007	

変更後

表 8-1.32(1) 廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素予測結果 (98%値)

予測地点	予測位置	予測濃度 (ppm)	日平均値の年間 98%値 (ppm)	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.005673	0.01834	周辺民家 : 0.01770ppm
	東側	0.005673	0.01834	
2 君津市道 (福野)	西側	0.005127	0.01763	
	東側	0.005135	0.01764	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.005284	0.01783	
	東側	0.005290	0.01784	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.005408	0.01799	
	東側	0.005390	0.01797	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.005097	0.01759	保育園 : 0.01748ppm
	東側	0.005109	0.01761	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.005286	0.01783	
	南側	0.005276	0.01782	

表 8-1.32(2) 廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質予測結果 (2%除外値)

予測地点	予測位置	予測濃度 (mg/m ³)	日平均値の 2%除外値 (mg/m ³)	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.015019	0.04633	周辺民家 : 0.04632mg/m ³
	東側	0.015019	0.04633	
2 君津市道 (福野)	西側	0.015005	0.04632	
	東側	0.015005	0.04632	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.015009	0.04632	
	東側	0.015009	0.04632	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.015014	0.04633	
	東側	0.015014	0.04633	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.015004	0.04631	保育園 : 0.04631mg/m ³
	東側	0.015004	0.04631	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.015008	0.04632	
	南側	0.015007	0.04632	

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

事業の実施に当たっては、

- ・埋め立てる際に粉じんが発生しやすい廃棄物は散水しながら行う
- ・天気予報で強風注意報・警報が発令された日や作業当日に粉じんの飛散を目視確認した場合は散水を行う
- ・必要に応じ即日覆土を行う
- ・日曜、祝日は、原則として埋立作業を行わない
- ・停車、待機時におけるアイドリングストップを徹底する
- ・林道大福山線の木舗装区間は適宜散水を行い、粉じんの飛散を抑制する
- ・廃棄物搬入車両の出入口は清掃を行い、粉じんが飛散するような場合には散水を行う
- ・洗車場で廃棄物搬入車両のタイヤを洗浄する、また、荷台等は必要に応じ埋立地内で洗浄を行う
- ・廃棄物搬入車両は、シート掛けの実施や密閉型車両使用の推進を図る
- ・日曜、祝日は、廃棄物の搬入を行わない

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

a. 廃棄物搬入車両の走行に伴う窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の影響

供用時における廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の予測結果は表 8-1.37(1), (2)に示すとおり、各予測地点において整合を図るべき基準を満足している。

表 8-1.37(1) 廃棄物搬入車両の走行に伴う二酸化窒素の評価結果

予測地点	予測位置	日平均値の年間 98%値 (ppm)	整合を図るべき基準
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.01834	日平均値の年間 98%値が 0.04ppm 以下であること
	東側	0.01834	
2 君津市道 (福野)	西側	0.01763	
	東側	0.01764	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.01783	
	東側	0.01784	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.01799	
	東側	0.01797	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.01759	
	東側	0.01761	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.01783	
	南側	0.01782	

変更後

表 8-1.37(2) 廃棄物搬入車両の走行に伴う浮遊粒子状物質の評価結果

予測地点	予測位置	日平均値の2%除外値 (mg/m ³)	整合を図るべき基準
1 林道戸面蔵玉線	西側	0.04633	1時間値の1日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であること
	東側	0.04633	
2 君津市道 (福野)	西側	0.04632	
	東側	0.04632	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	0.04632	
	東側	0.04632	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	0.04633	
	東側	0.04633	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	0.04631	
	東側	0.04631	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	0.04632	
	南側	0.04632	

変更後

表 8-5.12 予測に用いる交通量 (16 時間交通量)

(単位: 台/16 時間)

予測地点	車種	一般交通量	資材等運搬車両	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面 蔵玉線	小型	42	30	—	72
	大型	0	50	50	100
	合計	42	80	50	172
2 君津市道 (福野)	小型	31	15	—	46
	大型	4	150	50	204
	合計	35	165	50	250
3 市原市道 85 号 線 (石塚)	小型	108	15	—	123
	大型	8	150	100	258
	合計	116	165	100	381
4 市原市道 85 号 線 (菅野)	小型	286	30	—	316
	大型	30	300	100	430
	合計	316	330	100	746
5 林道坂畑線 (保育園付 近)	小型	117	30	—	147
	大型	18	25	25	68
	合計	135	55	25	215
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	小型	1,541	30	—	1,571
	大型	94	50	50	194
	合計	1,635	80	50	1,765

注 1) 一般交通量は、廃棄物搬入車両を除外した台数を示す。

2) 資材等運搬車両の欄の小型車は工事関係者の通勤車両台数を示す。

3) 交通量は、騒音に係る環境基準の昼間時間帯に合わせ、6 時～22 時 (16 時間) の交通量を示す。

変更後

表 8-5.14 資材等運搬車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果

	予測地点	予測位置	予測騒音レベル (L _{Aeq}) (dB)	備考
1	林道戸面蔵玉線	西側	59	周辺民家では 45dB
		東側	59	
2	君津市道 (福野)	西側	63	
		東側	62	
3	市原市道 85 号線 (石塚)	西側	63	
		東側	64	
4	市原市道 85 号線 (菅野)	西側	65	
		東側	65	
5	林道坂畑線 (保育園付近)	西側	56	保育園では 32dB
		東側	58	
6	国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	63	
		南側	63	

(注) 時間帯は、昼間 (6 時～22 時)。

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

資材等運搬車両の走行に伴う道路交通騒音の影響

工事の実施に当たっては、

- ・ 特定の日時に工事用資材の搬入が集中しない資材搬入計画とする
- ・ 資材等運搬車両の走行に当たっては市原市道 85 号線及び君津市道沿道の集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底する
- ・ 君津市の福野地区及び市原市の石塚地区は、資材等運搬車両の走行は一方通行とし、車両の走行の安全性を確保するとともに沿道集落への騒音の影響の低減を図る
- ・ 日曜、祝日は、原則として工事を行わない
- ・ 日曜、祝日は、原則として資材の搬入を行わない
- ・ 君津市の福野地区、市原市の菅野地区及び石塚地区の道路沿道の住宅の窓に防音措置を講じ、室内の音環境の保全を図る

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

資材等運搬車両の走行に伴う騒音の影響

資材等運搬車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果は表 8-5.21 に示すとおりである。予測地点 1、5、6 では整合を図るべき基準を満足しているが、予測地点 2、3、4 では基準を超過している。予測地点 2、3、4 においては、道路沿道の民家の窓に防音措置を講じ室内騒音レベルの低減を図ることから、資材等運搬車両の走行に伴う著しい影響を及ぼすことはないものと評価する。

また、資材等運搬車両のピーク騒音レベルの予測結果は表 8-5.22 に示すとおりであり、最大値の場合は予測地点 1～4 で整合を図るべき基準を超えている。なお、2 番目のピーク騒音レベルでは地点 3、4 が整合を図るべき基準を超えている。資材等運搬車両の走行に当たっては菅野集落及び福野集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底すること、予測地点 2、3、4 においては、道路沿道の民家の窓に防音措置を講じ室内騒音レベルの低減を図ることから、著しい影響を及ぼすことはないものと評価する。

変更後

表 8-5.21 資材等運搬車両の走行に伴う騒音レベルの評価の結果

予測地点		予測位置	予測騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	整合を図るべき基準
1	林道戸面蔵玉線	西側	59	著しい影響を及ぼさないこと (60dB以下(L_{Aeq}))
		東側	59	
2	君津市道(福野)	西側	63	
		東側	62	
3	市原市道85号線(石塚)	西側	63	
		東側	64	
4	市原市道85号線(菅野)	西側	65	
		東側	65	
5	林道坂畑線(保育園付近)	西側	56	
		東側	58	
6	国道465号(稲ヶ崎)	北側	63	70dB以下
		南側	63	

注1) 時間帯は、昼間(6時~22時)。

2) 道路交通騒音の現地調査結果は、表8-5.5(p.8-5-9)に示すとおりである。

表 8-5.22 資材等運搬車両の走行に伴うピーク騒音レベルの評価の結果

予測地点		予測ピーク騒音レベル (L_{Amax}) (dB)			整合を図るべき基準	備考
		①	②	③		
1	林道戸面蔵玉線	81	78	75	著しい影響を及ぼさないこと (80dB以下)	民家まで約15m
2	君津市道(福野)	83	80	—		民家まで3m
3	市原市道85号線(石塚)	87	84	—		民家まで1m
4	市原市道85号線(菅野)	83	82	—		民家まで約10m
5	林道坂畑線(保育園付近)	64	63	63		保育園まで約35m

注1) ピーク騒音レベルは廃棄物搬入車両走行時間帯の高い値から3例を示した。

なお、地点2、3、4は2例しか測定できなかった。

2) 予測値は民家、保育園での値である。

3) 予測地点3(石塚)は廃棄物搬入車両の走行ルートでないため、調査時に廃棄物搬入車両が走行していないので、予測地点2の測定結果を参考に予測した値を示す。

4) ピーク騒音の現地調査結果は、表8-5.6(p.8-5-12)に示すとおりである。

変更後

㉓. 予測地点

予測地点は、道路交通騒音の現地調査地点（図8-5.2参照）と同一。

変更後

表 8-5.24 予測に用いる交通量 (16 時間交通量)

(単位: 台/16 時間)

予測地点	車種	一般交通量	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面 蔵玉線	小型	42	—	42
	大型	0	100	100
	合計	42	100	142
2 君津市道 (福野)	小型	31	—	31
	大型	4	50	54
	合計	35	50	85
3 市原市道 85 号 線 (石塚)	小型	108	—	108
	大型	8	100	108
	合計	116	100	216
4 市原市道 85 号 線 (菅野)	小型	286	—	286
	大型	30	100	130
	合計	316	100	416
5 林道坂畑線 (保育園付 近)	小型	117	—	117
	大型	18	50	68
	合計	135	50	185
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	小型	1,541	—	1,541
	大型	94	150	244
	合計	1,635	150	1,785

注) 一般交通量は、廃棄物搬入車両を除外した台数を示す。

変更後

表 8-5.25 廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果

予測地点	予測位置	予測騒音レベル (L _{seq}) (dB)	備考
1 林道戸面蔵玉線	西側	58	周辺民家では 45dB
	東側	58	
2 君津市道 (福野)	西側	57	
	東側	57	
3 市原市道 85 号線 (石塚)	西側	60	
	東側	60	
4 市原市道 85 号線 (菅野)	西側	61	
	東側	61	
5 林道坂畑線 (保育園付近)	西側	56	保育園では 32dB
	東側	57	
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	北側	63	
	南側	63	

注) 時間帯は、昼間 (6 時~22 時)。

変更後

表 8-5.27 廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音に係る整合を図るべき基準

予測地点		整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	著しい影響を及ぼさないこと (60 dB 以下 (L_{veq}))	環境基本法に基づく騒音に係る道路に面する地域の環境基準 (A 類型、昼間) を参考
2	君津市道 (福野)		
3	市原市道 85 号線 (石塚)		
4	市原市道 85 号線 (菅野)		
5	林道坂畑線 (保育園付近)		
6	国道 465 号 (稲ヶ崎)	70 dB 以下 (L_{veq})	環境基本法に基づく騒音に係る環境基準 (特例の基準、昼間) を適用

表 8-5.28 廃棄物搬入車両の走行に伴うピーク騒音に係る整合を図るべき基準

予測地点		整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	著しい影響を及ぼさないこと (80dB 以下 (L_{max}))	君津市環境保全条例の特定建設作業騒音に係る規制基準 (80dB) を参考
2	君津市道 (福野)		
3	市原市道 85 号線 (石塚)		
4	市原市道 85 号線 (菅野)		
5	林道坂畑線 (保育園付近)		

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通騒音の影響

事業の実施に当たっては、

- ・埋立工程管理を検討し、搬入車両が集中しないように配慮する
- ・廃棄物搬入業者には、場外計量施設（坂畑地区）に來場する時間を開場する午前8時以降とするよう指導を徹底する
- ・国道での走行は、複数での車両で連なつての走行はしない
- ・道路の段差部は最徐行し、静かに走行する。特に空車で帰るときは十分に気をつける
- ・廃棄物搬入車両の走行に当たっては菅野集落及び福野集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底する
- ・日曜、祝日は、廃棄物の搬入を行わない

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音の影響

供用時における廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音レベルの予測結果は表8-5.30に示すとおりである。予測地点4を除いて整合を図るべき基準を満足している。予測地点4においては、道路沿道の民家の窓に防音措置を講じ室内騒音レベルの低減を図ることから、廃棄物搬入車両の走行に伴う著しい影響を及ぼすことはないものと評価する。

なお、資材等運搬車両の走行に伴うピーク騒音レベルの予測では、廃棄物搬入車両が走行する地点（1, 2, 3, 4, 5）のうち、最大値の場合は予測地点1, 2, 3, 4で整合を図るべき基準を超えていることから、廃棄物搬入車両の走行に当たっては菅野集落及び福野集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底することにより、整合を図るべき基準を満足できるものと評価する。

変更後

表 8-5.30 廃棄物搬入車両の走行に伴う騒音レベルの評価の結果

予測地点	予測位置	予測騒音レベル (L _{Aeq}) (dB)	整合を図るべき基準
1 林道戸面蔵玉線	西側	58	著しい影響を及ぼさないこと (60dB 以下(L _{Aeq}))
	東側	58	
2 君津市道(福野)	西側	57	
	東側	57	
3 市原市道 85 号線(石塚)	西側	60	
	東側	60	
4 市原市道 85 号線(菅野)	西側	61	
	東側	61	
5 林道坂畑線(保育園付近)	西側	56	
	東側	57	
6 国道 466 号(稲ヶ崎)	北側	63	70dB 以下
	南側	63	

注 1) 時間帯は、昼間(6時~22時)。

注 2) 道路交通騒音の現地調査結果は、表 8-5.5 (p.8-5-9) に示すとおりである。

変更後

表 8-6.8 予測に用いる交通量 (12 時間交通量)

(単位: 台/12 時間)

予測地点	車種	一般交通量	資材等運搬車両	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面 蔵玉線	小型	39	30	—	69
	大型	0	50	50	100
	合計	39	80	50	169
2 君津市道 (福野)	小型	30	15	—	45
	大型	4	150	50	204
	合計	34	165	50	249
3 市原市道 85 号 線 (石塚)	小型	101	15	—	116
	大型	8	150	100	258
	合計	109	165	100	374
4 市原市道 85 号 線 (菅野)	小型	251	30	—	281
	大型	28	300	100	428
	合計	279	330	100	709
5 林道坂畑線 (保青園付 近)	小型	106	30	—	136
	大型	17	25	25	67
	合計	123	55	25	203
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	小型	1,344	30	—	1,374
	大型	87	50	50	187
	合計	1,431	80	50	1,561

注 1) 一般交通量は、廃棄物搬入車両を除外した台数を示す。

2) 資材等運搬車両の欄の小型車は工事関係者の通勤車両台数を示す。

3) 交通量は、振動に係る要請限度の昼間の時間帯に合わせ、7 時～19 時 (12 時間) の交通量を示す。

変更後

表 8-6.9 資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果

時間帯	予測振動レベル (L ₁₀) (dB)											
	予測地点 1		予測地点 2		予測地点 3		予測地点 4		予測地点 5		予測地点 6	
	西側	東側	西側	東側	西側	東側	西側	東側	西側	東側	北側	南側
7~8時	—	—	—	—	—	—	<25	<25	<25	<25	30	30
8~9時	<25	<25	<25	<25	26	26	33	33	<25	<25	30	30
9~10時	25	25	31	31	33	33	38	37	<25	<25	34	34
10~11時	25	25	31	31	33	33	37	37	<25	<25	33	33
11~12時	26	25	31	31	33	35	38	38	<25	<25	33	33
12~13時	—	—	—	—	—	—	<25	<25	—	—	25	25
13~14時	25	25	31	31	33	33	38	38	<25	<25	32	32
14~15時	25	25	31	31	33	33	38	38	<25	<25	34	34
15~16時	<25	<25	27	27	30	30	35	36	<25	<25	31	31
16~17時	<25	<25	28	28	30	30	36	36	<25	<25	31	31
17~18時	—	—	<25	<25	28	28	26	26	—	—	28	28
18~19時	—	—	—	—	—	—	<25	<25	—	—	<25	<25

注 1) 予測振動レベルは25dB未満の場合は「<25」とした。

2) —は、台数が少ないため、計算不能。

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

工事の実施に当たっては、

- ・ 特定の日時に工事用資材の搬入が集中しない資材搬入計画とする
- ・ 資材等運搬車両の走行に当たっては市原市道 85 号線及び君津市道沿道の集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底する
- ・ 君津市の福野地区及び市原市の石塚地区は、資材等運搬車両の走行は一方通行とし、車両の走行の安全性を確保するとともに沿道集落への振動の影響の低減を図る
- ・ 日曜、祝日は、原則として資材の搬入を行わない

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

工事中における資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果は表 8-6.13 に示すとおりであり、整合を図るべき基準を満足している。

また、資材等運搬車両のピーク振動レベルの予測結果は表 8-6.14 に示すとおりであり、整合を図るべき基準を満足している。

表 8-6.13 資材等運搬車両の走行に伴う道路交通振動レベルの評価結果

(単位: dB)

	予測地点	予測振動レベル	整合を図るべき基準
1	林道戸面蔵玉線	26	著しい影響を及ぼさないこと (55以下)
2	君津市道(福野)	31	
3	市原市道 85 号線(石塚)	33	
4	市原市道 85 号線(菅野)	38	
5	林道坂畑線(保育園付近)	<25	著しい影響を及ぼさないこと (65dB以下)
6	国道 465 号(稲ヶ崎)	34	

注 1) 予測振動レベルは最大値を示す。

2) 予測振動レベルが 25dB 未満の場合は「<25」とした。

変更後

表 8-6.14 資材等運搬車両の走行に伴うピーク振動レベルの評価の結果

予測地点		予測ピーク振動レベル (L_{max}) (dB)	整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	45	著しい影響を及ぼさないこと (75dB以下)	民家まで約15m
2	君津市道(福野)	54		民家まで3m
3	市原市道85号線(石塚)	57		民家まで1m
4	市原市道85号線(菅野)	43		民家まで約10m
5	林道板畑線(保育園付近)	43		保育園まで約35m

注) 予測値は民家、保育園での値である。

変更後

ウ. 予測地点

予測地点は、現地観測地点と同様である。

変更後

表 8-6.15 予測に用いる交通量 (12 時間交通量)

(単位: 台/12 時間)

予測地点	車種	一般交通量	廃棄物搬入車両	合計
1 林道戸面 蔵玉線	小型	39	—	39
	大型	0	100	100
	合計	39	100	139
2 君津市道 (福野)	小型	30	—	30
	大型	4	50	54
	合計	34	50	84
3 市原市道 85 号 線 (石塚)	小型	101	—	101
	大型	8	100	108
	合計	109	100	209
4 市原市道 85 号 線 (菅野)	小型	251	—	251
	大型	28	100	128
	合計	279	100	379
5 林道坂畑線 (保育園付 近)	小型	106	—	106
	大型	17	50	67
	合計	123	50	173
6 国道 465 号 (稲ヶ崎)	小型	1,344	—	1,344
	大型	87	150	237
	合計	1,431	150	1,581

注 1) 一般交通量は、廃棄物搬入車両を除外した台数を示す。

2) 交通量は、振動に係る要請限度の昼間の時間帯に合わせ、7時～19時(12時間)の交通量を示す。

変更後

表 8-6.16 廃棄物搬入車両の走行に伴う道路交通振動レベルの予測結果

時間帯	予測振動レベル (L ₁₀) (dB)											
	予測地点 1		予測地点 2		予測地点 3		予測地点 4		予測地点 5		予測地点 6	
	西側	東側	西側	東側	西側	東側	西側	東側	西側	東側	北側	南側
7~8時	—	—	—	—	—	—	<25	<25	<25	<25	29	29
8~9時	<25	<25	<25	<25	<25	<25	27	27	<25	<25	31	31
9~10時	25	25	<25	<25	29	29	32	32	<25	<25	35	35
10~11時	25	25	<25	<25	28	28	32	32	<25	<25	34	34
11~12時	26	25	<25	<25	29	29	33	33	<25	<25	28	28
12~13時	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33	33
13~14時	25	25	<25	<25	29	29	33	33	<25	<25	33	33
14~15時	25	25	<25	<25	27	27	31	31	<25	<25	35	35
15~16時	<25	<25	<25	<25	25	25	30	30	<25	<25	32	32
16~17時	<25	<25	<25	<25	<25	<25	31	31	<25	<25	32	32
17~18時	<25	<25	—	—	—	—	<25	<25	—	—	27	27
18~19時	—	—	<25	<25	—	—	—	—	—	—	<25	<25

注 1) 予測振動レベルは25dB未満の場合は「<25」とした。

2) —は、台数が少ないため、計算不能。

変更後

表 8-6.17 廃棄物搬入車両の走行に伴う振動に係る整合を図るべき基準

予測地点		整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	著しい影響を及ぼさないこと (55 dB 以下)	振動を感覚し始める程度の振動レベル（振動感覚閾値）を参考
2	君津市道（福野）		
3	市原市道 85 号線（石塚）		
4	市原市道 85 号線（菅野）		
5	林道坂畑線（保育園付近）		
6	国道 465 号（稲ヶ崎）	著しい影響を及ぼさないこと (65 dB 以下)	振動規制法による道路交通振動の要請限度（第 1 種区域の基準、昼間の値）を参考

注) 振動感覚閾値の参考文献：「新・公害防止の技術と法規 2014 騒音・振動編」（2014 年 公害の防止の技術と法規編集委員会）

表 8-6.18 廃棄物搬入車両の走行に伴うピーク振動に係る整合を図るべき基準

予測地点		整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	著しい影響を及ぼさないこと (75dB 以下)	君津市環境保全条例の特定建設作業振動に係る規制基準 (75dB) を参考
2	君津市道（福野）		
3	市原市道 85 号線（石塚）		
4	市原市道 85 号線（菅野）		
5	林道坂畑線（保育園付近）		

変更後

イ. 評価の結果

(ア) 環境の保全が適切に図られているかどうかの検討結果

事業の実施に当たっては、

- ・埋立工程管理を検討し、搬入車両が集中しないように配慮する
- ・廃棄物搬入業者には、場外計量施設（坂畑地区）に来場する時間を開場する午前8時以降とするよう指導を徹底する
- ・国道での走行は、複数での車両で連なつての走行はしない
- ・道路の段差部は最徐行し、静かに走行する、特に空車で帰るときは段差部を通過する際に荷台が跳ね上がるので十分に気をつける
- ・廃棄物搬入車両の走行に当たっては菅野集落及び福野集落内を走行する際には特に低速度走行を行い、空ぶかし等をしないよう運転者に対し指導を徹底する
- ・日曜、祝日は、廃棄物の搬入を行わない

などの措置を講ずることから、対象事業に係る環境影響が低減されていると評価する。

(イ) 整合を図るべき基準と予測結果との比較の結果

供用時における廃棄物搬入車両の走行に伴う振動レベルの予測結果は表8-6.19に示すとおりであり、整合を図るべき基準を満足している。

また、廃棄物搬入車両のピーク振動レベルの予測結果は表8-6.20に示すとおりであり、整合を図るべき基準を満足している。

表8-6.19 廃棄物搬入車両の走行に伴う振動レベルの評価結果

(単位：dB)

	予測地点	予測振動レベル (L_{10})	整合を図るべき基準
1	林道戸面蔵玉線	26	著しい影響を及ぼさないこと (55以下)
2	君津市道(福野)	<25	
3	市原市道85号線(石塚)	29	
4	市原市道85号線(菅野)	34	
5	林道坂畑線(保育園付近)	<25	
6	国道465号(稻ヶ崎)	35	著しい影響を及ぼさないこと (65 dB以下)

注1) 予測振動レベルは最大値を示す。

2) 予測振動レベルが25dB未満の場合は「<25」とした。

変更後

表 8-6.20 廃棄物搬入車両の走行に伴うピーク振動レベルの評価の結果

予測地点		予測ピーク振動レベル (L_{max}) (dB)	整合を図るべき基準	備考
1	林道戸面蔵玉線	45	著しい影響を及ぼさないこと (75dB以下)	民家まで約 15m
2	君津市道(福野)	54		民家まで 3m
3	市原市道 85 号線(石塚)	57		民家まで 1m
4	市原市道 85 号線(菅野)	43		民家まで約 10m
5	林道坂畑線(保育園付近)	43		保育園まで約 35m

注 1) 予測値は民家、保育園での値である。

注 2) ピーク振動の現地調査結果は、表 8-6.5 (p.8-6-5) に示すとおりである。

注 3) 予測地点 3 は、廃棄物搬入車両が走行していないので、予測地点 2 の測定結果を参考に予測した。

変更後

表-1(2) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

予測地点3 (市原市道85号線 : 石塚)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			廃棄物搬入車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
7~8	24	0	24	0	0	0	0	0	0	24	0	24
8~9	9	0	9	0	6	6	0	1	1	9	10	19
9~10	5	2	7	0	24	24	0	16	16	5	11	17
10~11	5	0	5	0	24	24	0	16	16	5	11	17
11~12	8	2	10	0	24	24	0	16	16	8	12	20
12~13	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
13~14	11	2	13	0	24	24	0	16	16	11	12	23
14~15	2	0	2	0	24	24	0	16	16	2	10	12
15~16	10	1	11	0	12	12	0	8	8	10	11	21
16~17	11	0	11	0	12	12	0	8	8	11	10	21
17~18	10	1	11	10	0	10	0	0	0	20	1	21
18~19	4	0	4	5	0	5	0	0	0	9	0	9
19~20	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
20~21	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
21~22	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
22~23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23~0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
0~1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
1~2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4~5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5~6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	111	8	119	15	150	165	0	100	100	126	158	284

予測地点4 (市原市道85号線 : 菅野)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			廃棄物搬入車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	12	1	13	0	0	0	0	0	0	12	1	13
7~8	49	1	50	15	0	15	0	0	0	64	1	65
8~9	19	2	21	0	12	12	0	1	1	19	13	32
9~10	11	3	14	0	48	48	0	16	16	11	67	78
10~11	10	3	13	0	48	48	0	16	16	10	67	77
11~12	17	1	18	0	48	48	0	16	16	17	65	82
12~13	19	2	21	0	0	0	0	0	0	19	2	21
13~14	17	4	21	0	48	48	0	16	16	17	68	85
14~15	24	3	27	0	48	48	0	16	16	24	67	91
15~16	15	3	18	0	24	24	0	8	8	15	35	50
16~17	32	2	34	0	24	24	0	8	8	32	31	63
17~18	23	3	26	10	0	10	0	0	0	33	3	36
18~19	15	1	16	5	0	5	0	0	0	20	1	21
19~20	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10
20~21	7	1	8	0	0	0	0	0	0	7	1	8
21~22	6	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6
22~23	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
23~0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
0~1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1~2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4~5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5~6	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
合計	293	28	321	30	360	390	0	100	100	323	130	453

※一般交通量の変更は誤記の修正である。

変更後

表 2 (2) 供用時における廃棄物搬入車両の交通量

予測地点3 (市原市道85号線 石塚)

(単位:台/時)

時間帯	一般交通量			廃棄物搬入車両			全件		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	2	0	2	0	0	0	2	0	2
7~8	24	0	24	0	0	0	24	0	24
8~9	9	0	9	0	4	4	9	4	13
9~10	5	2	7	0	16	16	5	18	23
10~11	3	0	3	0	16	16	3	16	21
11~12	8	2	10	0	16	16	8	18	26
12~13	2	0	2	0	0	0	2	0	2
13~14	11	2	13	0	16	16	11	18	29
14~15	2	0	2	0	16	16	2	16	18
15~16	10	1	11	0	8	8	10	9	19
16~17	11	0	11	0	8	8	11	8	19
17~18	10	1	11	0	0	0	10	1	11
18~19	4	0	4	0	0	0	4	0	4
19~20	1	0	1	0	0	0	1	0	1
20~21	1	0	1	0	0	0	1	0	1
21~22	3	0	3	0	0	0	3	0	3
22~23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23~0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
0~1	2	0	2	0	0	0	2	0	2
1~2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4~5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5~6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	111	8	119	0	100	100	111	108	219

変更後

表-2(2) 供用時における廃棄物搬入車両の交通量

予測地点4 (市原市道85号線：菅野)

(単位：台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6～7	12	1	13	0	0	0	12	1	13
7～8	49	1	50	0	0	0	49	1	50
8～9	19	2	21	0	1	1	19	3	22
9～10	11	3	14	0	16	16	11	19	30
10～11	10	3	13	0	15	15	10	19	29
11～12	17	1	18	0	15	15	17	17	34
12～13	19	2	21	0	0	0	19	2	21
13～14	17	4	21	0	16	16	17	20	37
14～15	24	3	27	0	15	15	24	19	43
15～16	15	3	18	0	2	2	15	11	26
16～17	32	2	34	0	5	5	32	10	42
17～18	23	3	26	0	0	0	23	3	26
18～19	15	1	16	0	0	0	15	1	16
19～20	10	0	10	0	0	0	10	0	10
20～21	7	1	8	0	0	0	7	1	8
21～22	6	0	6	0	0	0	6	0	6
22～23	1	0	1	0	0	0	1	0	1
23～0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
0～1	1	0	1	0	0	0	1	0	1
1～2	1	0	1	0	0	0	1	0	1
2～3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3～4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4～5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～6	3	0	3	0	0	0	3	0	3
合計	293	30	323	0	100	100	293	130	423

※ 一般交通量の変更は誤記の修正である。

変更後

(4) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

表-4(1) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

予測地点3 (市原市道85号線:石塚)

(単位:台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			建設物搬入車両			全停		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
7~8	24	0	24	0	0	0	0	0	0	24	0	24
8~9	9	0	9	0	6	6	0	0	0	9	0	9
9~10	0	2	2	0	24	24	0	16	16	5	12	17
10~11	5	0	5	0	24	24	0	16	16	5	10	15
11~12	8	2	10	0	24	24	0	16	16	8	12	20
12~13	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
13~14	11	2	13	0	24	24	0	16	16	11	12	23
14~15	2	0	2	0	24	24	0	16	16	2	10	12
15~16	10	1	11	0	12	12	0	8	8	10	21	31
16~17	11	0	11	0	12	12	0	3	3	11	20	31
17~18	10	0	10	10	0	10	0	0	0	20	1	21
18~19	4	0	4	3	0	3	0	0	0	9	0	9
19~20	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
20~21	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
21~22	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
合計	108	8	116	13	150	163	0	100	100	123	154	277

変更後

表-4(2) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

予測地点4 (市原市道85号線:菅野)

(単位:台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			廃棄物搬入車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	12	1	13	0	0	0	0	0	0	12	1	13
7~8	19	1	20	15	0	15	0	0	0	34	1	35
8~9	19	2	21	0	12	12	0	0	0	19	12	31
9~10	11	3	14	0	48	48	0	16	16	11	64	75
10~11	10	3	13	0	48	48	0	16	16	10	64	74
11~12	17	1	18	0	48	48	0	16	16	17	64	81
12~13	19	2	21	0	0	0	0	0	0	19	2	21
13~14	17	4	21	0	48	48	0	16	16	17	64	81
14~15	24	3	27	0	48	48	0	16	16	24	64	88
15~16	15	3	18	0	24	24	0	8	8	15	32	47
16~17	32	2	34	0	24	24	0	8	8	32	32	64
17~18	23	3	26	10	0	10	0	0	0	33	3	36
18~19	15	1	16	5	0	5	0	0	0	20	1	21
19~20	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10
20~21	7	1	8	0	0	0	0	0	0	7	1	8
21~22	6	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6
合計	286	30	316	30	300	330	0	100	100	316	430	746

変更後

(資料編 p. 資 5-20)

(5) 供用時における廃棄物搬入車両等の交通量

表-5 (1) 供用時における廃棄物搬入車両等の交通量

予測地点 3 (市原市道85号線：石塚)

(単位：台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	2	0	2	0	0	0	2	0	2
7~8	24	0	24	0	0	0	24	0	24
8~9	9	0	9	0	4	4	9	4	13
9~10	2	2	7	0	16	16	2	18	23
10~11	3	0	5	0	16	16	5	16	21
11~12	8	2	10	0	16	16	8	18	26
12~13	2	0	2	0	0	0	2	0	2
13~14	11	2	13	0	16	16	11	18	29
14~15	2	0	2	0	16	16	2	18	18
15~16	10	1	11	0	8	8	10	9	19
16~17	11	0	11	0	8	8	11	8	19
17~18	10	1	11	0	0	0	10	1	11
18~19	1	0	1	0	0	0	1	0	1
19~20	1	0	1	0	0	0	1	0	1
20~21	1	0	1	0	0	0	1	0	1
21~22	3	0	3	0	0	0	3	0	3
合計	108	8	115	0	100	100	108	108	215

予測地点 4 (市原市道85号線：菅野)

(単位：台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
6~7	12	1	13	0	0	0	12	1	13
7~8	49	1	50	0	0	0	49	1	50
8~9	19	2	21	0	4	4	19	6	25
9~10	11	3	14	0	16	16	11	19	30
10~11	10	3	13	0	16	16	10	19	29
11~12	17	1	18	0	16	16	17	17	34
12~13	19	2	21	0	0	0	19	2	21
13~14	17	4	21	0	16	16	17	20	37
14~15	24	3	27	0	16	16	24	19	43
15~16	15	3	18	0	8	8	15	11	26
16~17	32	2	34	0	8	8	32	10	42
17~18	23	3	26	0	0	0	23	3	26
18~19	15	1	16	0	0	0	15	1	16
19~20	10	0	10	0	0	0	10	0	10
20~21	7	1	8	0	0	0	7	1	8
21~22	6	0	6	0	0	0	6	0	6
合計	286	30	316	0	100	100	286	130	416

変更後

(3) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

表-3(1) 施工時における資材等運搬車両等の交通量

予測地点3 (市原市道85号線:石塚)

(単位:台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			廃棄物搬入車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
7~8	24	0	24	0	0	0	0	0	0	24	0	24
8~9	9	0	9	0	6	6	0	1	1	9	10	19
9~10	5	2	7	0	24	24	0	25	10	5	12	41
10~11	5	0	5	0	24	24	0	15	16	5	16	45
11~12	8	2	10	0	24	24	0	15	16	8	14	50
12~13	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2
13~14	11	2	13	0	24	24	0	19	16	11	12	53
14~15	2	0	2	0	24	24	0	15	16	2	10	42
15~16	10	1	11	0	12	12	0	8	1	10	21	31
16~17	11	0	11	0	12	12	0	8	2	11	20	31
17~18	10	1	11	10	0	10	0	0	0	20	1	21
18~19	4	0	4	5	0	5	0	0	0	9	0	9
合計	101	8	109	15	150	165	0	100	150	116	258	374

変更後

予測地点4 (市原市道85号線: 菅野)

(単位: 台/時)

時間帯	一般交通量			資材等運搬車両			廃棄物搬入車両			全体		
	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計	小型	大型	合計
7~8	49	1	50	15	0	15	0	0	0	64	1	65
8~9	19	2	21	0	12	12	0	1	1	19	13	32
9~10	11	3	14	0	40	40	0	10	10	11	67	78
10~11	10	3	13	0	48	48	0	16	15	10	67	77
11~12	17	1	18	0	48	48	0	25	16	17	63	80
12~13	19	2	21	0	0	0	0	0	0	19	2	21
13~14	17	4	21	0	48	48	0	16	15	17	63	80
14~15	24	3	27	0	48	48	0	16	15	24	67	91
15~16	15	3	18	0	24	24	0	8	8	15	35	50
16~17	32	2	34	0	24	24	0	8	8	32	34	66
17~18	23	3	26	10	0	10	0	0	0	33	3	36
18~19	15	1	16	5	0	5	0	0	0	20	1	21
合計	251	28	279	30	300	330	0	105	100	281	423	704